

**川崎市議会** 2019年(令和元年)第4回定例会  
 決算審査特別委員会 質疑

9月24日と27日に開催された決算審査特別委員会の環境分科会で山田議員は、環境エネルギー推進事業をはじめ、川崎港臨海道路整備事業、上下水道耐震整備事業、市バス事業について質問をしました。

**温室効果ガスを削減**

**市役所・学校のLED化を急げ!**

▶ 山田議員は、地球温暖化対策として市役所や学校のLED化が進んでいないことを指摘、市は率先して取り組むべきと質しました。  
 ▶ 市は、市役所全体の電力消費量が平成29年度実績で約3億2千万キロワットアワーあり、LED化することで約6千5百万キロワットアワーの削減効果が見込まれる。これは、令和12年度までの市役所削減目標の約半分に相当するとし、今後はLED化に向け取り組むと答えました。



**卒FIT対策として蓄電池の普及を!**

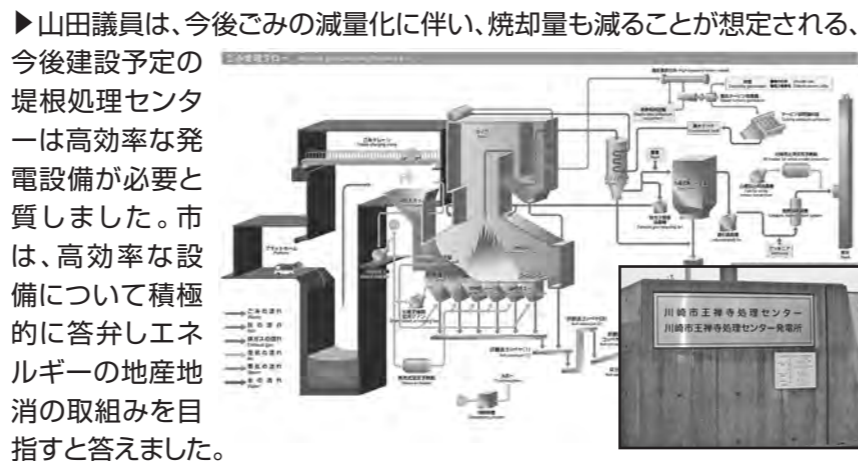
▶ 山田議員は、太陽光発電による売電の固定価格買取制度(FIT)が、今年10年目を迎え順次満了となることから、卒FIT対策として蓄電池の活用を普及させるべきと質しました。  
 ▶ 市は、今年度中に買取期間満了を迎える世帯に蓄電池等の補助制度の周知を行うとともに市民向けセミナーを開催。また、スマートハウス補助金における蓄電池の普及促進についても平成29年度に比べ30年度は申請数を倍増している。さらに、電気自動車と蓄電機能を活用し電力を住宅と融通するビークル・トゥー・ホームシステム(V2H)を追加したと答えました。



**廃棄物発電機能を拡充**

**処理センターを高効率発電所に!**

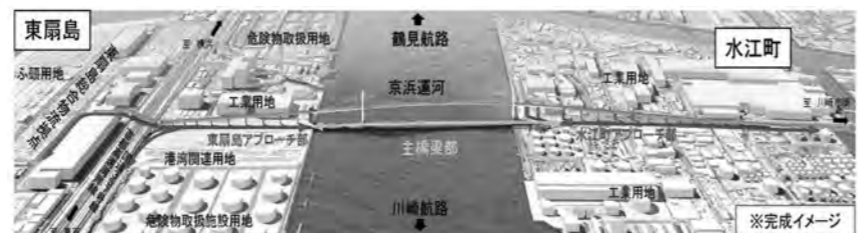
▶ 山田議員は、新エネルギーとして注目される廃棄物発電の現状と今後の取り組みを質しました。市は、浮島処理センターと王禅寺処理センター2か所で発電所を設置、平成30年度発電実績は約1億1千5百万キロワットアワー、11施設で活用している。また、年間売電金額も約10億3千万円に上ると回答しました。



**臨港道路の整備を加速**

**川崎港にはインフラ整備が必須!**

▶ 山田議員は、川崎港のインフラ整備が物流機能や防災機能を強化し、本市経済などの効果を高めるとし東扇島水江町線事業の早期完成と効率的なコスト縮減など取り組みを質しました。  
 ▶ 市は、国の直轄事業を受託し東扇島と水江町間の京浜運河を跨ぐ橋の工事をしており、約20億円の削減を図った。また、川崎港のコンテナ貨物の取り扱いが4年連続で過去最高を更新、かわさきファズ物流センター入居率も100%、新たな大型物流施設が進出などアクセス向上による物流の効率化や防災機能が高まる。さらに、内陸部からの通勤の利便性や企業等の雇用の確保に繋がると答えました。



**校舎への給水管を見直せ**

▶ 山田議員は、平成19年度より学校や病院等の水道管路の耐震化を優先整備するよう市に求めてきました。その結果平成30年度末時点で、市内公立学校175校中104校の耐震化を完了、既設水飲み場を利用した開設不要型応急給水拠点も小中学校166校中53校まで整備が進み、令和5年度完了予定となっています。  
 ▶ 山田議員は、以前より耐震性に優れた給水管を校舎や給食室等まで延伸させるよう提案してきましたが、今回の質問で市は、重要給水施設への安定給水のため強い管にする事は重要と更新を促し取り組みを進めたいと答えました。



**市バスの利便性を拡充**

▶ 山田議員は、市バスの路線や、乗り継ぎ制度の拡充、未だ開拓していない領域の割引乗車券等についてその必要性を質しました。  
 ▶ 市は、平成30年度に山田議員が提案した鷺沼駅と聖マリ

アンナ医科大学病院を結ぶ新規路線や溝の口駅南口発の深夜バスの拡充を図った。また、新たな需要喚起では、インバウンド対策として、3日間、関東圏の私鉄及び路線バスが乗り放題となる「グレート トウキョウ パス」を扱うようにした。今後は鉄道事業者と協議して新たな乗車券制度の導入等も考えたいと回答しました。

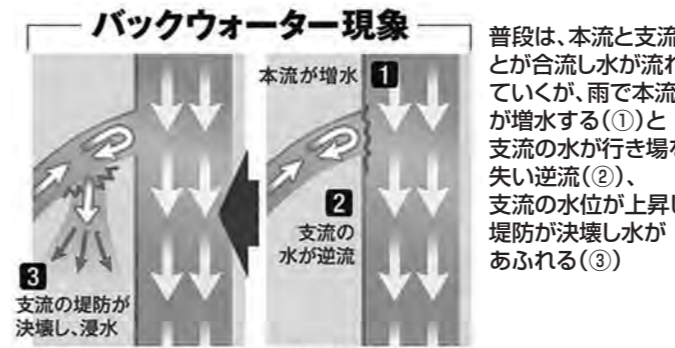
**●●晴ればれレポート●●**

**平瀬川のバックウォーター現象とは**

▶ 高津区内の平瀬川の氾濫は、バックウォーター現象によるもの。多摩川支流の平瀬川の水が溢れ、浸水したマンションの1階の住人が亡くなっています。



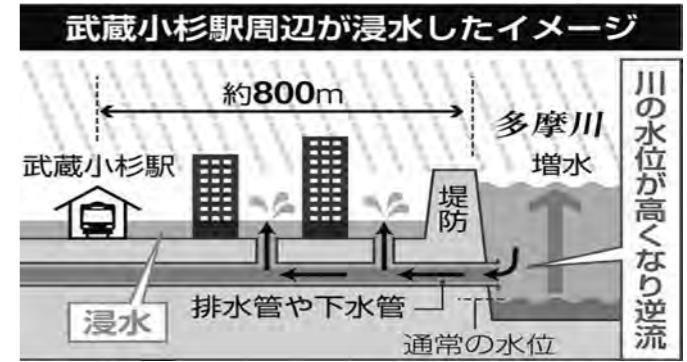
現地を視察



**台風19号特集** 市内の浸水被害の原因を検証!

**武蔵小杉の内水氾濫とは**

▶ タワーマンションが林立する小杉駅周辺では、台風19号による甚大な浸水被害に見舞われました。今回の浸水の要因は街中に降った雨水を多摩川に排水するための排水管などを通じ、水位が上がった川の水が逆流したこと。



**山田はるひこの晴ればれ市民相談 お気軽にご相談ください!**

TEL 044(788)1858 FAX 044(788)2695



山田はるひこ 検索